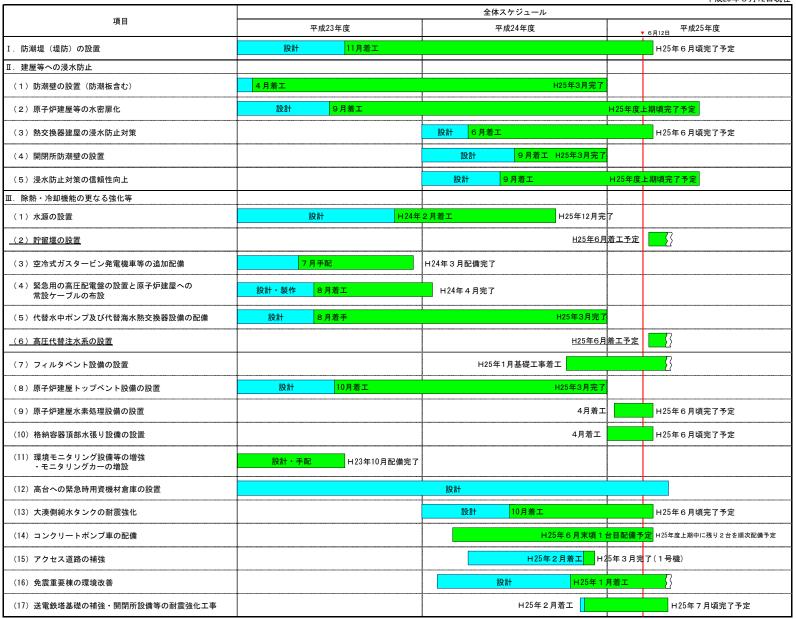
柏崎刈羽原子力発電所における安全対策の取り組み状況について

平成25年6月13日東京電力株式会社 柏崎刈羽原子力発電所



柏崎刈羽原子力発電所における安全対策の実施状況

平成25年6月12日現在



[※] 今後も、より一層の信頼性向上のための安全対策を実施してまいります。

柏崎刈羽原子力発電所における安全対策の実施状況

平成25年6月12日現在

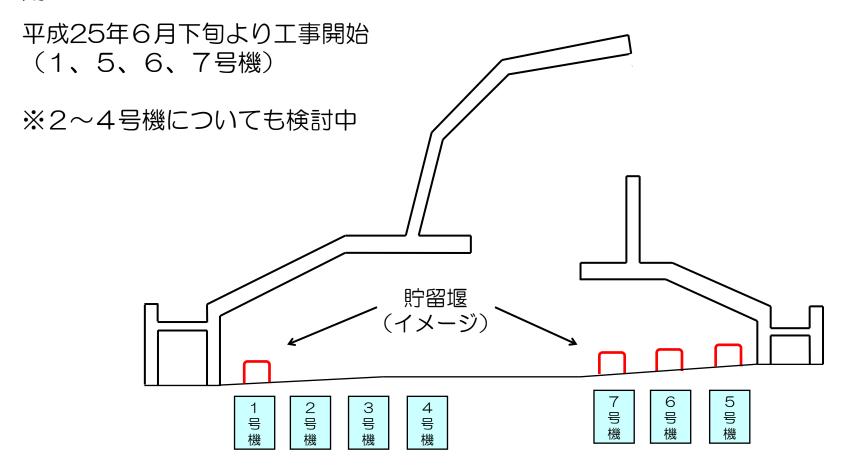
							25年6月12日現在	
項目	1 号機	2号機	3号機	4 号機	5号機	6号機	7号機	
I. 防潮堤(堤防)の設置		工事中			完了			
Ⅱ. 建屋等への浸水防止								
(1) 防潮壁の設置(防潮板含む)	完了	完了	完了	完了	海抜15m以下に開口部なし			
(2) 原子炉建屋等の水密扉化	完了	設計中	設計中	設計中	完了	完了	完了	
(3) 熱交換器建屋の浸水防止対策	工事中	工事中	工事中	工事中	完了		-	
(4) 開閉所防潮壁の設置	完了							
(5) 浸水防止対策の信頼性向上	完了	検討中	検討中	検討中	工事中		-	
Ⅲ. 除熱・冷却機能の更なる強化等								
(1) 水源の設置	完了							
(2) 貯留堰の設置	<u>6月着工予定</u>	<u>検討中</u>	<u>検討中</u>	<u>検討中</u>	<u>6月着工予定</u>	<u>6月着工予定</u>	<u>6月着工予定</u>	
(3) 空冷式ガスタービン発電機車等の追加配備	配備済							
(4) - 1 緊急用の高圧配電盤の設置				完了				
(4) -2 原子炉建屋への常設ケーブルの布設	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	
(5) 代替水中ポンプ及び代替海水熱交換器設備の配備	配備済	配備済	配備済	配備済	配備済	配備済	配備済	
(6) 高圧代替注水系の設置	6月着工予定	<u>検討中</u>	<u>検討中</u>	<u>検討中</u>	6月着工予定	<u>6 月着工予定</u>	6月着工予定	
(7) フィルタベント設備の設置	工事中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	工事中	
(8)原子炉建屋トップベント設備の設置	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	
(9) 原子炉建屋水素処理設備の設置	工事中	検討中	検討中	検討中	6月着工予定	6月着工予定	工事中	
(10) 格納容器頂部水張り設備の設置	工事中	検討中	検討中	検討中	6月着工予定	6月着工予定	工事中	
(11)環境モニタリング設備等の増強・モニタリングカーの増設	配備済							
(12) 高台への緊急時用資機材倉庫の設置	設計中							
(13) 大湊側純水タンクの耐震強化		-				工事中		
(14)コンクリートポンプ車の配備				手配中				
(15) アクセス道路の補強	完了	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	-	
(16) 免震重要棟の環境改善				工事中				
(17) 送電鉄塔基礎の補強・開閉所設備等の耐震強化工事				工事中				
	:検討中、設計中、準備工事中				: 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1			

貯留堰の設置について

1. 目的

津波に伴う引き波が生じた場合であっても、冷却に必要な海水を確保するため、取水口の海側に堰を設け、海水を貯留できる構造とする。

2. 工期



貯留堰の設置について

3. 貯留堰概要

<1号機>

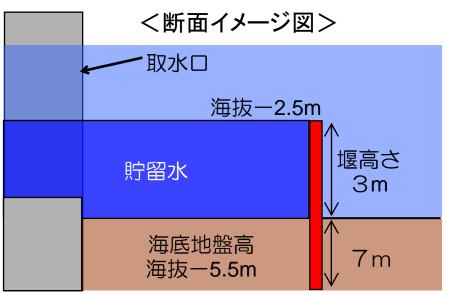
・寸法 :約50m×約60m

海底からの高さ3m

・貯留量 : 約7,000m³

・鋼管矢板本数:約110本(予定)

※5~7号機も同様



<全体イメージ図>



高圧代替注水系(HPAC)の設置

1. 目的

高圧代替注水系は、全交流電源喪失時にRCIC*1(原子炉隔離時冷却系)が起動できなかった場合、または継続運転できなかった場合に、バックアップとして蒸気駆動のタービン/ポンプを起動し、原子炉へ注水することにより、炉心損傷を防止する。 なお、本対策は自主的な取り組みとして、全号機に設置することとし、1、5、6、7号機においては6月中に着手していく。

2. 設備概要

- ・炉蒸気を駆動源としたタービン駆動ポンプであり、既設RCICと同等の定格流量
 - 1、5号機:約140m³/h 、 6、7号機:約180m³/h
- ・既設RCICよりも運転時の消費電力が少ない(グランドシール装置不要、ポンプ運転の電気制御不要、潤滑油装置不要)
- ・HPAC^{**2}をRCICよりも上階に設置することで位置的分散を図り、耐浸水性を向上
- ・HPACポンプは、ポンプ・タービン一体型ケーシングのため浸水に強い構造

3. 工期(予定)

1、5、6、7号機:平成25年6月中に工事開始

約1,300mm

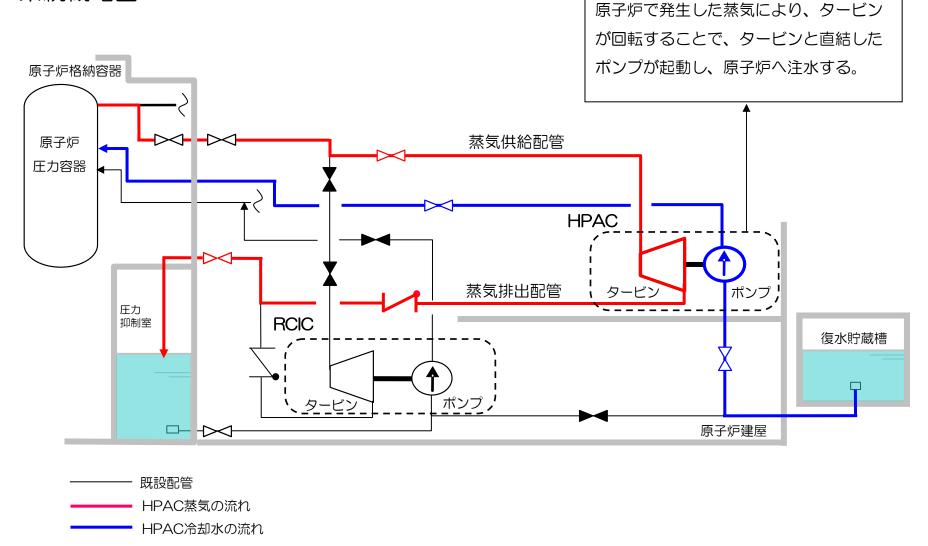


HPACタービン及びポンプ外観図

- **%1** Reactor Core Isolation Cooling System
- ※2 High Pressure Alternate Cooling System

高圧代替注水系(HPAC)の設置

4. 系統概略図



その他の工事

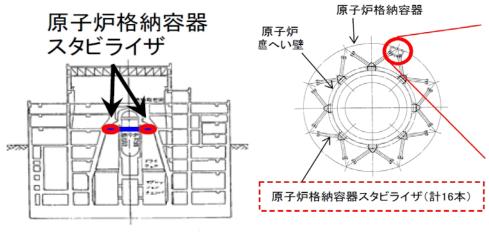
5号機 原子炉格納容器スタビライザ耐震裕度向上工事の概要

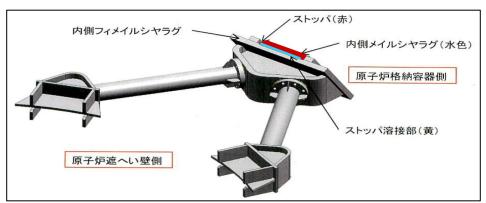
1. 工事の目的

福島第一原子力発電所の事故以降、プラントの安全評価を進めていく中で、 継続的な安全向上を目指して検討した結果、5号機の原子炉格納容器スタビ ライザについて耐震裕度を向上させる工事を実施する。

2. 工期(予定) 平成25年7月上旬~平成25年9月中旬

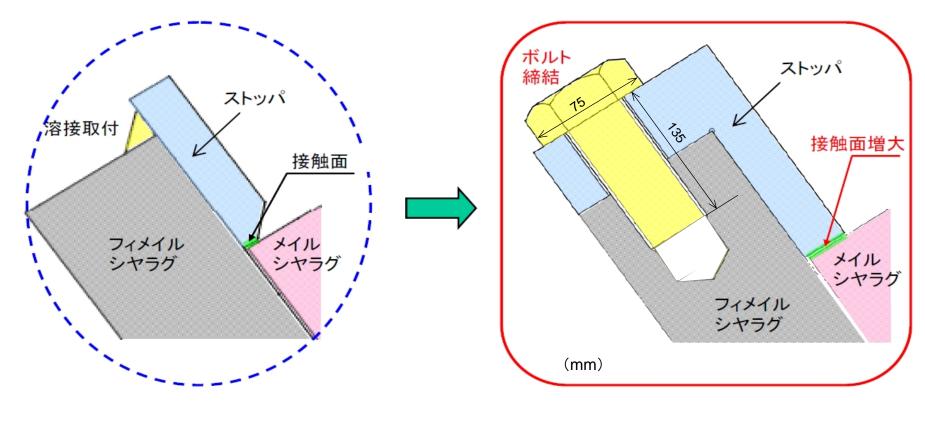
3. 設備概要





4. 工事内容

原子炉格納容器スタビライザシヤラグプレート(8箇所)において、既設のストッパを取り外し、接触面積を大きくしたストッパを新たに取り付けるとともに、取り付け方法を溶接からボルトに変更することで耐震性を強化する。



現状の構造

裕度向上工事後のイメージ